

平成25年度 学校評価報告書

学校名	三田市立ゆりのき台中学校
-----	--------------

1 学校教育目標

「温かさの実感、優しさの実感、そして夢と志を！」

2 今年度の学校重点目標

自主的、主体的に行動できる生徒の育成
あいさつができ、礼儀正しい生徒の育成

3 総合的な自己評価

学校の教育活動における重点的な項目について、生徒・保護者・職員アンケートをもとに学校自己評価を行った。特に問題となる点はなく、総合的に適切な教育活動を行っていると考え。今後もきめ細かな指導を継続し、保護者や地域に信頼される学校づくりに取り組んでいきたい。

4 総合的な学校関係者評価

全般的に適切な教育活動が行われている。今年度はアンケート対象を広げて実施した分、保護者からの意見も多数寄せられたが、学校への期待が強いことが伺えた。今後も、職員と生徒・保護者との信頼関係を深め、地域に信頼される学校づくりを進めてほしい。

5 評価結果

自己評価				学校関係者評価
分野・領域	評価項目(取組内容)	評価結果及び分析	改善の方策	学校関係者評価委員会の意見
学校行事	学校・学年行事(1年転地学習・2年校外行事・3年修学旅行・体育大会・文化祭・オープンスクール等)は、適切な内容で実施されているか。	本校の学校行事は多くの学校で実施している行事が主体で、アンケート結果からも、生徒・保護者の理解が得られていると考える。	今後も、多様な意見を集約し、生徒達にとって有意義なより充実したものになるよう検討していきたい。	学校行事は、生徒の健康や安全面も考慮して実施することが大切である。取扱業者も適切に決定してほしい。
生徒指導	いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいるか。	いじめアンケートの実施や教育相談の時間を定期的に設ける等の取り組みを通して、いじめの早期発見・対応に努めている。	いじめ防止基本方針を策定すると共に、生徒会を中心としたいじめ撲滅運動を推進していく。	インターネットや携帯電話を通じて犯罪に関わる事案が増加しているため、職員研修や保護者への啓発の機会を増やしてほしい。犯罪に巻き込まれないよう、情報管理、使い方の徹底を望む。
学校重点目標	生徒の自主性・主体性を育てようとしているか。	基本的な生活習慣も確立し、知識や技能面も豊かな生徒達の自主性・主体性を育てる場面を増やしていく必要がある。	自主性・主体性を育てるためには、生徒の安全や教育環境の維持等の課題を克服していかなければならない。	中学生になると自分で判断しなければならない。学校と家庭が連携して、生徒の自主性・主体性を育てていかなければならない。
学力向上指導改善プラン	指導の工夫改善を図り、わかりやすい授業に取り組んでいるか。	生徒の学習への意欲も高く、授業にも真剣に取り組んでいる。保護者の学力向上への願いも強い。朝学習、長期休業中や定期考査前の学習相談等で学習指導の充実を図っている。	個々の教師がより一層の工夫・改善に努めると共に、学校全体で教科指導の向上を図る研修に取り組んでいく。	学習面に対して関心の高い地域である。学校教育はもちろんであるが、家庭での学習への取り組みも大切である。